

科目分類	専門職の教育			開講学科	医療情報学科
科目番号	学年	担当セメスター	区分	単位数	授業時間数
15013	2	前期	必修	1	15
授業科目名 (英文)	臨床医学各論Ⅵ (消化器・泌尿器系) (Clinical Medicine Ⅵ)				
担当教員名	小島 和彦				
授業の概要及び到達目標					
<p>腹部に位置する各臓器（消化器系、泌尿器系）の疾病について、症状、所見、診断法、治療法の概要を理解させる。消化管疾患、肝臓・膵臓疾患、泌尿器系疾患を対象とする。消化器疾患の診断法について、単純X線検査、内視鏡検査、腫瘍マーカー、超音波診断、CT, MRI, 血管造影検査を中心に理解できるようにする。</p> <p>泌尿器疾患、生殖器疾患についても理解を深める。</p>					
準備学習等					
<p>第1回 消化管全般について、機能的疾患と器質的疾患について分けて考えることを覚える。</p> <p>第2回 消化性潰瘍の発生要因とその予防、および良性疾患から悪性への移行について理解する。(大腸ポリープなど)</p> <p>第3回 消化器疾患の基本形態と発生要因について知る。</p> <p>第4回 消化器疾患の治療としての手術の基本的な考え方を理解し、消化管の再建方法を理解する。</p> <p>第5回 肝・胆・膵疾患における主な症状と黄疸などの特異的な症状との関連を知る。</p> <p>第6回 腎疾患については、糸球体疾患の占める重要性について理解する。</p> <p>第7回 尿細管の機能不全から、腎疾患が全身に及ぼす影響について考える。</p> <p>第8回 生殖器疾患について理解し、各種の障害についても知る。</p>					
成績評価の方法	試験およびレポートによる。				
テキスト	(社)日本病院会 診療情報管理士テキスト 診療情報管理Ⅰ 第8版 2016, 7 (社)日本病院会 診療情報管理士教育問題集 基礎・医学編 2016				
参考図書					
備考	卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連については、別途明示している各学科の履修系統図をご確認ください。 オフィスアワーは、授業終了後に教室で受け付けます。				

授 業 計 画

- 第1回 消化器系の疾患、口腔内疾患、唾液腺および顎の疾患、食道疾患
胃・十二指腸の疾患
- 第2回 虫垂の疾患、ヘルニア
- 第3回 非感染性腸炎、腸その他の疾患、腹膜の疾患
- 第4回 肝疾患、急性肝炎など
- 第5回 胆嚢、胆管および膵疾患消化器系その他の疾患
- 第6回 糸球体疾患、腎尿細管間質性疾患、腎不全
- 第7回 尿路結石症、腎および尿管のその他の障害、尿路系のその他の疾患
- 第8回 男性生殖器の疾患、乳房の障害、女性骨盤臓器の炎症性疾患、女性生殖器の
非炎症性障害、腎尿路生殖器系のその他の障害

授業の進捗度・理解度により変更する場合もある。